日本内分泌学会研究奨励賞

■第 45 回　2025 年度（令和 7 年度）

馬越　洋宜（九州大学大学院医学研究院　病態制御内科学）
副腎皮質腫瘍の分子病態の解明と診断法の確立

佐久間　一基（千葉大学大学院医学研究院　分子病態解析学）
先天性酵素欠損症における肝糖脂質代謝の病態生理の解明

松本　隆作（京都大学 iPS 細胞研究所　未来生命科学開拓部門）
ヒト iPS 細胞を用いた下垂体疾患・発生研究

村上　正憲（東京科学大学病院　糖尿病・内分泌・代謝内科）
腫瘍間・内不均一性に着目した副腎腫瘍の病態解析

山内　一郎（京都大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌・栄養内科学）
甲状腺ホルモン作用調節機構のトランスレーショナルリサーチ

■第 44 回　2024 年度（令和 6 年度）

伊藤パディジャ　綾香（名古屋大学 環境医学研究所　分子代謝医学分野／
名古屋大学 高等研究院 心身相関病態研究ユニット）
栄養代謝異常によるサイトカイン恒常性破綻と慢性炎症性疾患の発症・進展における分子機構解明

稲葉　有香（金沢大学　新学術創成研究機構）
肝糖脂質代謝の制御と脂肪肝における破綻の解明

加納　麻弓子（聖マリアンナ医科大学医学部　代謝・内分泌内科学／筑波大学医学医療系 幹細胞治療研究室／
東京医科歯科大学高等研究院 幹細胞治療研究室）
発生工学を用いた多能性幹細胞からの副甲状腺再生

坂東　弘教（神戸大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
『腫瘍随伴症候群関連下垂体炎』の概念提唱から展開する下垂体疾患の病態解明

■第 43 回　2023 年度（令和 5 年度）

宇都宮　朱里（広島市立北部医療センター安佐市民病院／広島大学大学院医系科学研究科遺伝医学／
広島大学大学院医系科学研究科小児科学）
Na 値異常を呈する稀少性内分泌疾患における新規病因と病態の解明

奥野　陽亮（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
酸化ストレス/コルチゾールによる正所性・異所性脂肪蓄積と BMAH 原因遺伝子 ARMC5 の分子制御機構に関する研究

小林　朋子（名古屋大学 医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
免疫チェックポイント阻害薬による内分泌障害の臨床的特徴及び発症予測マーカーの検討

笹子　敬洋（東京大学大学院医学系研究科　糖尿病・代謝内科）
インスリン作用の解明と糖尿病治療の確立に向けた研究

的場　圭一郎（東京慈恵会医科大学　内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科）
腎糸球体硬化を制御する ROCK シグナルの機能解明と糖尿病性腎症治療薬シーズの探索

■第 42 回　2022 年度（令和 4 年度）

田村　功（山口大学　医学部　産科婦人科）
ヒト子宮内膜間質細胞の脱落膜化における遺伝子発現調節機構の解明

土屋　恭一郎（山梨大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
心血管内分泌代謝疾患に伴う臓器機能障害の分子機序の解明

萩原　大輔（名古屋大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
バソプレシンニューロンにおける小胞体ストレスとオートファジーの病態生理学的意義の解明

藤島　裕也（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
メタボリックシンドロームにおける、全身の代謝異常および動脈硬化症の発症・進展に関わる分子メカニズムの解明
山本　雅昭（神戸大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
下垂体疾患の病因・病態の解明

■第 41 回　2021 年度（令和 3 年度）

大場　健司（浜松医科大学 医学教育推進センター）
甲状腺ホルモンによる臓器特異的な制御機構の探索：診断・治療への応用
長尾　元嗣（日本医科大学大学院 医学研究科 内分泌糖尿病代謝内科学分野）
新規糖尿病モデル Oikawa-Nagao マウスの開発と 2 型糖尿病の病態生理研究
中村　昭伸（北海道大学 大学院 医学研究院 免疫・代謝内科学教室）
モデル動物を用いた 2 型糖尿病治療法の確立に向けた研究
廣瀬　卓男（東北大学 大学院医学系研究科 内分泌応用医科学分野）
組織の発生と障害における（プロ）レニン受容体の機能解析
堀口　和彦（群馬大学大学院 医学系研究科 内分泌代謝内科学）
下垂体腫瘍の発症機構と臨床病態の基礎・臨床統合的研究

■第 40 回　2020 年度（令和 2 年度）

伊藤　美智子（神奈川県立産業技術総合研究所、名古屋大学環境医学研究所分子代謝医学分野）
新規マウスモデルの確立による非アルコール性脂肪性肝炎の病態生理の解明
岩部　真人（東京大学大学院医学系研究科　糖尿病・代謝内科）
筋肉における運動模倣シグナル伝達経路の解明
岩間　信太郎（名古屋大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）
自己免疫と炎症が関与する視床下部下垂体疾患の研究
沖　健司（広島大学病院　内分泌・糖尿病内科）
エピジェネティック修飾と細胞内カルシウムシグナルの共役によるアルドステロン合成分子機構
長谷川　豊（岩手医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝・内分泌内科分野）
転写因子 GTF2IRD1 による脂肪組織の線維化抑制と糖代謝改善機構の解明

■第 39 回　2019 年度（令和元年度）

稲葉　秀文（和歌山県立医科大学　内科学第 1 講座）
自己免疫に関連する甲状腺疾患の総合的研究
佐藤　貴弘（久留米大学　分子生命科学研究所　遺伝情報研究部門）
低栄養環境下におけるエネルギー保持機構の解明
白川　純（横浜市立大学　内分泌・糖尿病内科）
グルコースシグナルを介した膵β細胞機能調節機構の解明
田中　都（名古屋大学　環境医学研究所　分子代謝医学分野）
細胞間クロストーク・臓器間ネットワークに着目した肥満・糖尿病の病態解明
古屋　文彦（山梨大学　総合研究部　医学域　内科学講座第 3 教室）
アンギオポエチン様因子 2 の増加は糖尿病性腎症悪化の誘因となる

■第 38 回　2018 年度（平成 30 年度）

今井　淳太（東北大学病院 糖尿病代謝科）
肝臓-膵β細胞間神経ネットワークによる膵β細胞制御機構の解明
岩佐　武（徳島大学病院地域産婦人科診療部）
生殖内分泌機構と栄養代謝・ストレス制御機構の相互制御機序の解明
岩部　美紀（東京大学大学院 医学系研究科 糖尿病・代謝内科）
健康長寿を目指した新規糖尿病治療薬創製に向けた構造機能解析

田村　好史（順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学・スポートロジーセンター／
順天堂大学国際教養学部 グローバルヘルスサービス領域）
日本人における糖・脂質代謝異常のメカニズムに関する研究
御簾　博文（金沢大学大学院 医学系 内分泌・代謝内科学／日本科学技術振興機構 さきがけ）
肥満・2 型糖尿病に関連したヘパトカインの同定とその機能解析

■第 37 回　2017 年度（平成 29 年度）
金沢　一平（島根大学医学部内科学講座 内科学第一）
骨代謝と糖・エネルギー代謝の相互関連性についての研究
高山　賢一（東京都健康長寿医療センター研究所 老化制御研究チーム）
アンドロゲン受容体が制御するタンパク質および非コード RNA を介する新規エピゲノム制御機構の解析
土居　雅夫（京都大学大学院薬学研究科 医薬創成情報科学）
体内時計の中枢を調節する G 蛋白質共役型受容体シグナル機構
廣田　泰（東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科）
卵巣ホルモンによる子宮内膜への作用と着床

■第 36 回　2016 年度（平成 28 年度）
稲垣　毅（東京大学先端科学技術研究センター）
転写調節因子とクロマチン構造変化を介した糖脂質代謝制御機構の解明
清水　宣明（東京大学医科学研究所附属病院 抗体・ワクチンセンター 免疫病治療学分野）
グルココルチコイドによる骨格筋タンパク質代謝制御の機構と生理的意義の解明
白石　晃司（山口大学大学院医学系研究科 泌尿器科学分野）
ゴナドトロピンの精子形成における作用機序と無精子症治療への応用
須賀　英隆（名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）
多能性幹細胞を用いた視床下部・下垂体の分化誘導法開発研究
矢澤　隆志（旭川医科大学生化学講座 細胞制御科学分野）
幹細胞からのステロイドホルモン産生細胞の分化誘導とホルモン産生機構の解明

■第 35 回　2015 年度（平成 27 年度）
有安　宏之（和歌山県立医科大学 内科学第一講座）
グレリンの生理的及び病態生理学的意義の検討とそれに基づいたトランスレーショナルリサーチ
井上　啓（金沢大学 脳･肝インターフェースメディシン研究センター）
中枢神経インスリン作用による肝糖代謝調節メカニズムの解明
鳴海　覚志（慶應義塾大学 医学部 小児科）
先天性甲状腺疾患の分子遺伝学的研究
水谷　哲也（福井大学医学部 生命情報医科学講座 分子生体情報学領域）
ステロイドホルモン産生を司る転写制御機構の解明
宮塚　健（順天堂大学大学院 医学研究科）
糖尿病再生医療に向けた膵発生・分化機構の解明

■第 34 回　2014 年度（平成 26 年度）
内田　浩(慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室)
ヒト着床における子宮内膜細胞動態の解明
後藤　孔郎(大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座)
脾臓から観た中枢性および末梢性エネルギー代謝調節のメカニズム
山本　昌弘(島根大学医学部 内科学講座 内科学第一)
2 型糖尿病における骨代謝異常の臨床的病態解明

■第 33 回　2013 年度（平成 25 年度）

岩倉　浩(京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター)
グレリン産生細胞株樹立によるグレリン生合成、 分泌調節機構の解明

浦野　友彦(東京大学医学部附属病院老年病科・ 抗加齢医学講座)
骨粗鬆症ならびに乳癌における液性因子から受容体を介した新規病態メカニズムの探索と同定

海老原　健(京都大学医学部附属病院 探索医療センター)
脂肪細胞由来ホルモン、 レプチンのトランスレーショナルリサーチ

難波　範行(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)
成長障害と骨におけるシグナル伝達機構に関する研究

槙田　紀子(東京大学医学部腎臓・内分泌内科)
受容体シグナル調節機構とその分子異常を基盤とする疾患メカニズムの解明

■第 32 回　2012 年度（平成 24 年度）

窪田　直人（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）
遺伝子改変マウスを用いた 2 型糖尿病の分子メカニズムの解明

菅波　孝祥（東京医科歯科大学難治疾患研究所 分子代謝医学分野）
脂肪組織炎症による新しいアディポサイトカイン産生調節の分子機構の解明

曽根　正勝（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
血管の保護･再生への幹細胞と心血管ホルモンを用いたアプローチ

藤倉　純二（京都大学 内分泌代謝内科）
糖代謝組織の補充と保護に基づく糖尿病治療法の研究

前田　法一（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
メタボリックシンドローム発症・進展に関わる分子基盤の解明

■第 31 回／2011 年度（平成 23 年度）

橋本　貢士(群馬大学 大学院医学系研究科 病態制御内科学)
甲状腺ホルモン受容体(TR)異常症の発生工学的解析及び TR と肝臓 X 受容体(LXR)のクロストークの解明

鞁嶋　有紀(鳥取大学 医学部 周産期・小児医学)
ALS/IGF 受容体系を基盤においた原因不明の低身長の解明

■第 30 回／2010 年度（平成 22 年度）

藤谷　与士夫（順天堂大学大学院医学研究科 内科学・代謝内分泌学）
膵の発生・分化を制御する分子メカニズムの解明

桑原　宏一郎（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
心房性および脳性ナトリウム利尿ペプチドの遺伝子発現調節、作用機序と臨床的意義の解明

竹田　秀（慶應義塾大学医学部内科学教室 腎臓・内分泌･代謝内科）
神経系、神経ペプチドによる骨代謝調節機構の解明

八十田　明宏（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
C 型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)/グアニル酸シクラーゼ-B(GC-B)系の骨伸長促進作用とそのトランスレーショナル研究

■第 29 回／2009 年度（平成 21 年度）

蔭山　和則（弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学）
新たなストレス応答機構の解明

田中　知明（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療学／千葉大学医学部附属病院 糖尿病･代謝内分泌科）
癌抑制遺伝子 p53 クロマチン複合体に含まれる機能的転写制御分子群の同定 －Cellular Apoptosis Susceptibility protein (CAS/CSE1L)による K27-H3 メチル化を介した p53 転写調節－

大塚　文男（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎･免疫･内分泌代謝内科学）
BMP システムによる新しい内分泌調節メカニズムの解明：卵巣から下垂体、副腎へ

綿田　裕孝（順天堂大学 内科学・代謝内分泌学）
膵β細胞の量と質との制御機構
田村　博史（山口大学大学院医学系研究科　産科婦人科学）
松果体ホルモンメラトニンと生殖

■第 28 回／2008 年度（平成 20 年度）

鈴木　悟（信州大学大学院医学研究科 加齢病態制御学分野）
細胞質甲状腺ホルモン結合蛋白質(μ-クリスタリン；CRYM)の甲状腺ホルモン作用における役割、その遺伝子異常と生理的機能多様性について
中山　智祥（日本大学医学部先端医学系分子診断学分野　日本大学医学部附属板橋病院腎臓・内分泌内科）
生活習慣病の疾患感受性遺伝子検索 －本態性高血圧症、脳梗塞、心筋梗塞、糖尿病などの原因変異同定－
村尾　孝児（香川大学医学部 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科）
High-density lipoprotein(HDL)受容体(scavenger receptor class BI/CLA-1)の同定および臨床的機能解析

■第 27 回／2007 年度（平成 19 年度）

片桐　秀樹（東北大学大学院医学系研究科 創生応用医学研究センター）
臓器間代謝連関によるインスリン抵抗性改善機構
北川　浩史（東京大学分子細胞生物学研究所 核内情報研究分野）
核内受容体転写制御メカニズムの研究
丸山　哲夫（慶應義塾大学医学部 産婦人科学）
子宮内膜の再生・分子メカニズム
山内　敏正（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科 統合的分子代謝疾患科学講座）
脂肪細胞由来の抗メタボリックシンドロームホルモン、アディポネクチンの受容体同定と作用メカニズム・病態生理的意義の解明

■第 26 回／2006 年度（平成 18 年度）

井上　聡（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座 老化制御学分野）
エストロゲン標的遺伝子の同定とその機能の解明
菅原　明（東北大学病院 総合診療部）
ホルモン核内受容体の活性化を介した脈管系調節機構の解明
鈴木　貴（東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 病理学講座 病理診断学分野）
乳癌におけるエストロゲン作用とその局所制御
伊達　紫（宮崎大学医学部 神経呼吸器内分泌代謝内科）
摂食調節系における生理活性ペプチドの作用機構に関する研究
中村　和人（群馬大学大学院医学系研究科 生殖再生分化学）
ゴナドトロピンレセプターの機能調節

■第 25 回／2005 年度（平成 17 年度）

阿部　高明（東北大学）
有機アニオントランスポーター遺伝子群の単離とその構造機能解析
今川　彰久（大阪医科大学）
新しい疾患単位「劇症 1 型糖尿病」の確立
梶　　博史（神戸大学）
多発性内分泌腺腫症Ⅰ型(MEN－Ⅰ)遺伝子の機能と骨形成機構に関する研究
鯉淵　典之（群馬大学）
甲状腺ホルモンによる脳発達の調整機構と環境化学物質による修飾機構
田島　敏広（北海道大学）
先天性副腎疾患の病態解明と新しい治療法の開発

■第 24 回／2004 年度（平成 16 年度）

大道　正英（山形大学医学部 産科婦人科）
選択的エストロゲン受容体調節薬の次世代 Hormone Replacement Therapy としての検討―心血管系および乳腺細胞における検討―

柴田　洋孝（慶應義塾大学 保健管理センター）
副腎皮質および副腎皮質腺腫におけるステロイド産生機構：核内受容体および転写共役因子からの検討

下澤　達雄（東京大学医学部附属病院 検査部）
アドレノメデュリンおよびその関連ペプチドの生理作用の研究

戸辺　一之（東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科）
インスリン受容体基質ファミリーの解析による 2 型糖尿病の発症機序の解明

■第 23 回／2003 年度（平成 15 年度）

泉　哲郎（群馬大学生体調整研究所 遺伝子応用分野）
インスリン分泌顆粒開口放出の分子機序

島野　仁（筑波大学臨床医学系 内科代謝内分泌）
エネルギー代謝転写調節因子のクロストーク

永山　雄二（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 薬理学）
甲状腺刺激ホルモン受容体の研究：遺伝子クローニングからバセドウ病モデルまで

長谷川　奉延（慶應義塾大学医学部 小児科）
成長・成熟の細胞生物学的および分子遺伝学的研究

向山　政志（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
心臓血管ホルモンおよび受容体の臨床的意義に関する研究

■第 22 回／2002 年度（平成 14 年度）

髙野　幸路（東京大学医学部 腎臓・内分泌内科）
電気生理学的手法を用いたホルモン分泌機構及びホルモン作用についての研究

髙橋　和広（東北大学大学院医学系研究科 分子生物学）
新規生理活性ペプチド研究を通した内分泌学の新規分野への発展

福本　誠二（東京大学医学部附属病院 検査部）
腫瘍随伴症候群の病因に関する研究 ―低リン血症性くる病・骨軟化症惹起因子の同定―

山縣　和也（大阪大学大学院医学研究科 分子制御内科）
核内受容体ネットワークの解析を基盤とした糖代謝異常の分子機構の解明

山田　正信（群馬大学医学部 第一内科分子遺伝子グループ）
甲状腺フィードバック機構に関する分子生物学的、発生工学的研究

■第 21 回／2001 年度（平成 13 年度）

高野　　徹（大阪大学医学部 生体情報医学）
甲状腺腫瘍の穿刺吸引 RNA 診断法（ABRP）の確立

寺内　康夫（東京大学医学部 糖尿病･代謝内科）
発生工学を用いた２型糖尿病発症の分子機構の解析

野村　政壽（九州大学医学部 第三内科）
個体発生および臓器発生分化のメカニズムの解明

牧野　雄一（旭川医科大学 第二内科）
核内受容体を介した遺伝子転写調節機構に関する研究

益崎　裕章（京都大学医学部 第二内科）
レプチン過剰発現トランスジェニックマウスの開発と病態解析

■第 20 回／2000 年度（平成 12 年度）

北中　幸子（東京大学分子細胞生物学研究所）
１α水酸化酵素遺伝子のクローニングとビタミン D 依存性くる病の原因遺伝子同定

森田　　豊（東京大学医学部 産科婦人科学）
卵、卵胞におけるアポトーシスに関する研究

坂根　直樹（京都府立医科大学 第一内科学）
肥満の分子遺伝学的研究と臨床応用

林　　良敬（名古屋大学環境医学研究所 内分泌代謝部門）
Ⅱ型成長ホルモン単独欠損症の発症機序

古川　　昇（熊本大学医学部 代謝内科学）
グルコース反応性ヒトインスリン遺伝子発現における atypical protein kinase C(aPKC)の関与

【特別研究奨励賞】

児島　将康（国立循環器病センター研究所 生化学部）
新規生理活性ペプチド Ghrelin の発見

■第 19 回／1999 年度（平成 11 年度）

小川　佳宏（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学･第二内科）
肥満遺伝子産物(レプチン)の生理的･病態生理的意義と臨床応用に関する研究

那須　正道（神戸大学医学部 第三内科）
PTHC 端の生物活性の存在：N端と異なる作用機構

駒津　光久（信州大学医学部 老年医学）
ブドウ糖による Ca2+非依存性インスリン分泌刺激作用

操　　良（岐阜大学医学部 産婦人科）
エストロゲン依存性女性生殖器疾患における sex hormone -binding globulin(SHBG) wild-type および variant mRNA の発現とその生物学的意義

■第 18 回／1998 年度（平成 10 年度）

酒井　啓治（東京女子医科大学 産婦人科）
母体血中インスリン様成長因子結合蛋白およびプロテアーゼの動態と胎盤および脱落膜局所におけるその調整機序

笹岡　利安（富山医科薬科大学　第一内科）
成長因子の Shc を介した細胞内シグナル伝達特性の解明

山王　直子（日本医科大学　脳神経外科）
ヒト下垂体および下垂体腺腫における視床下部ホルモンおよび受容体の機能とその意義に関する研究

髙橋　　裕（神戸大学医学部 第三内科）
生物学的不活性型およびアンタゴニスト型変異成長ホルモンの発見と低身長発症機序に関する研究

森下　竜一（大阪大学医学部 第四内科）
生体への遺伝子導入法を用いた血管作動物質の機能解析と治療への応用

■第 17 回／1997 年度（平成 9 年度）

岡崎　具樹（東京大学）
細胞外液 Ca による副甲状腺ホルモン(PTH)遺伝子発現抑制機構

北村　和雄（宮崎医科大学）
新しい循環調節ペプチド"アドレノメデュリン"と"PAMP"の発見とその基礎的・臨床的研究

長屋　　敬（名古屋大学）
甲状腺ホルモン受容体の機能ドメインの解析と甲状腺ホルモン不応症の発症機序の解明

藤原　　浩（京都大学）
卵巣機能の局所調節に関する新しい分子の同定とその機能

神崎　　展（群馬大学）
インスリン様成長因子(IGF－1)の作用の多様性とその情報伝達系に関する研究

■第 16 回／1996 年度（平成 8 年度）

赤水　尚史（京都大学）
バセドウ病の病因・病態に関する研究

遠藤　登代志（山梨医科大学）
甲状腺以外の組織に発現する TSH レセプターの構造・機能の解析並びにバセドウ病眼症との関連について

梶本　佳孝（大阪大学）
インスリン様成長因子Ⅰ(IGF－1)遺伝子の転写調節機構の解析

菅沼　信彦（名古屋大学）
ヒト黄体化ホルモン構造異常症に関する臨床的および基礎的解析

巽　　圭太（大阪大学）
転写因子疾患 PIT1 異常症(先天性 TSH・GH・PRL 複合欠損症)の発見と解析

■第 15 回／1995 年度（平成 7 年度）

池上　博司（大阪大学）
膵 B 細胞機能障害に関する分子遺伝学的研究

伊藤　裕（京都大学）
「血管壁ナトリウム利尿ペプチド系」の血管壁再構築(vascular remodeling)における臨床的意義に関する分子細胞生物学的研究

今井　篤志（岐阜大学）
生殖器腫瘍におけるゴナドトロピン放出因子（Gn－RH）受容体の発現と受容・応答機構

田中　亨（鹿児島大学）
性ホルモンによる癌増殖機構の解明

松原　弘明（関西医科大学）
アンジオテンシンⅡ受容体サブタイプ遺伝子の病態および細胞特異的発現調節の分子機構

■第 14 回／1994 年度（平成 6 年度）

岡　　芳知（東京大学）
膵ベータ細胞の血糖認識とインスリン分泌機構の分子生物学的研究

岡島　史和（群馬大学）
G 蛋白質を介する cAMP 阻害系と Ca 系情報伝達機構のクロストークによる細胞機能制御

木村　　正（大阪大学）
オキシトシン受容体の分子生物学的研究

小杉　眞司（京都大学）
TSH 受容体と LH/CG 受容体の構造と機能の解析、疾患との関係

高柳　涼一（九州大学）
循環調節ホルモンの合成・分泌・作用機構の研究－エンドセリン変換酵素とアンジオテンシンⅡ受容体について－

■第 13 回／1993 年度（平成 5 年度）

門脇　　孝（東京大学）
インスリン受容体の構造と機能およびその異常

笹野　公伸（東北大学）
組織内ステロイド合成局在性の検討－ヒト組織を中心としたステロイド合成酵素の発現－

武田　仁勇（金沢大学医療短期大学部）
19－noraldosterone 及び 18－OH 関連ステロイドの分泌調節機序及び臨床的意義について

堤　　治（東京大学）
卵、初期胚発育とその制御機構の内分泌代謝学的解析

成瀬　光栄（東京女子医科大学）
エンドセリンに関する基礎的、臨床的研究

■第 12 回／1992 年度（平成 4 年度）

有田　　順（横浜市立大学）

視床下部ホルモンによるプロラクチン分泌の調節

石川　三衛（自治医科大学）

腎集合尿細管におけるバゾプレシンの作用発現に対する細胞内 Ca2＋、Na＋及び pH の役割

多久和　陽（東京大学）

生理活性ペプチド エンドセリンの情報伝達機構に関する研究

福岡　正恒（京都大学）

卵巣顆粒膜細胞の分化と増殖におけるサイトカインの意義に関する研究

峯岸　　敬（群馬大学）

ヒト LH レセプター、ヒト FSH レセプターの cDNA クローニングと構造決定

■第 11 回／1991 年度（平成 3 年度）　※：グループとして受賞

飯田　さよみ（大阪大学）

コルチゾールにたいする反応異常症(抵抗症と過敏症候群)の臨床研究

小島　至（群馬大学）

インスリン様成長因子の作業機序

長谷川　喜久（群馬大学）　、宮本　薫（国立循環器病センター）

FHS 分泌におけるインヒビン Family の役割に関する研究（※）

■第 10 回／1990 年度（平成 2 年度）※：グループとして受賞

片山　茂裕（埼玉医科大学）

糖尿病におけるレニン - アンジオテンシン - プロスタグランディン系の基礎的・臨床的研究

斎藤　晴比古（徳島大学）　、佐野　寿昭（徳島大学）

神経ペプチド産生腫傷に関する基礎的ならびに臨床研究（※）

松本　俊夫（東京大学）

成人 T 細胞白血病における副甲状腺ホルモン関連蛋白（PTHrP）の発現と高カルシウム血症の出現

■第 9 回／1989 年度（平成元年度）

肥塚　直美（東京女子医科大学）

IGF に関する基礎的及び臨床的研究

平田　結喜緒（東京医科歯科大学）

エンドセリン血管平滑筋細胞における作用機序に関する研究

■第 8 回／1988 年度（昭和 63 年度）

佐藤　幹二（東京女子医科大学）

悪性腫瘍に伴う高 Ca 血症の成因に関する研究

花房　俊昭（大阪大学）

自己免疫性内分泌疾患の標的細胞における MHC クラス II 抗原の発現

丸尾　　猛（神戸大学）

生殖内分泌特に卵巣顆粒膜細胞ならびに絨毛トロホブラスト機能分化とその調節因子に関する研究

■第 7 回／1987 年度（昭和 62 年度）

春日　雅人（東京大学）

インスリン受容体に関する基礎的並びに臨床的研究

芝崎　保（東京女子医科大学）

GRF - GH 系の基礎的及び臨床的研究

中尾　一和（京都大学）

ホルモン及び神経ペプチドとしての心房性ナトリウム利尿ポリペプチド(ANP)に関する研究

■第 6 回／1986 年度（昭和 61 年度）

石橋　みゆき（東京大学）

ホルモン産生下垂体腺腫の病態生理と内科的治療に関する基礎的研究

荻原　俊男（大阪大学）

高血圧の成因と血圧調節ホルモン

名和田　新（九州大学）

ステロイドホルモン受容体の機能発現機序に関する研究

■第 5 回／1985 年度（昭和 60 年度）

小川　紀雄（岡山大学）

中枢神経系の thyrotropin releasing hormone(TRH)受容体に関する研究

須田　俊宏（東京女子医科大学）

ＣＲＦの分泌存在様式及び下垂体への作用

清野　　裕（京都大学）

消化器ホルモンの分泌調整

■第 4 回／1984 年度（昭和 59 年度）

石川　博（東京慈恵会医科大学）

内分泌腺の細胞培養に関する研究

小林　正（滋賀医科大学）

インスリン受容体とその異常症に関する研究

佐藤　文三（大阪大学）

ステロイドホルモン・レセプターに関する研究

■第 3 回／1983 年度（昭和 58 年度）

桑山　明夫（名古屋大学）

間脳下垂体系疾患

千原　和夫（神戸大学）

視床下部ホルモンの分泌調節

若林　一二（日本医科大学）

ソマトスタチンの中枢作用

■第 2 回／1982 年度（昭和 57 年度）

加藤　譲（京都大学）

下垂体ホルモンの分泌調節の研究

貴邑　冨久子（横浜市立大学）

下垂体前葉体ホルモンの分泌リズムの研究

松山　辰男（大阪大学）

膵外グルカゴンに関する研究

■第 1 回／1981 年度（昭和 56 年度）

網野　信行（大阪大学）

自己免疫性甲状腺疾患に関する研究

高野　加寿恵（東京女子医科大学）

ソマトメディンの研究

高橋　迪雄（東京大学）

基礎生殖内分泌学の研究